

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2011年9月20日

ディスプレイパートナーまたはその他関係者各位：

米国環境保護庁（EPA）は、欧州委員会と協議し策定した、添付のENERGY STARディスプレイ製品基準バージョン6.0の第2草案について意見を歓迎する。関係者は、**2011年10月14日**までにEPAに対して意見を提出することが奨励される。

この第2草案における要件は、第1草案や試験方法に対する意見、およびIEC 62087規格を用いて試験した30インチ未満のディスプレイについて提出されたデータを反映している。

以下は第2草案における主な変更点である。

- **試験方法**：EPAは、ネットワーク化された製品に対する試験方法を明確化し、IEC 62087 動的放送コンテンツ映像ループ（Dynamic Broadcast Content video loop）のみを使用して、これら製品を試験するように求めることを提案する。
- **代表モデル**：EPAは、製品構成に基づいた製品群（ファミリー）および代表モデルの定義の修正を提案する。これらの修正された定義は、他のENERGY STAR基準と整合している。
- **オンモード消費電力基準値**：EPAは、すべての製品サイズについてオンモード消費電力基準値を提示している。
- **解像度**：関係者から提供された追加情報に基づき、EPAは、高解像度ディスプレイに対応するため、30インチ未満のディスプレイに対するオンモード消費電力の計算式に、解像度を維持することを提案する。
- **輝度**：EPAは、新たな輝度試験条件および要件を提案する。

毒性物質および再生利用可能性に関する製品の特定要件に加えて、EPAは、LCD製造におけるフッ化温室効果ガス（GHG）排出の低減を進めている供給事業者（サプライヤー）からLCD構成装置を調達するための詳細説明をパートナーの責務に記載し、より環境に優しい製品梱包の最良慣行を促進する新たなパートナーの責務を検討している。

対面方針による関係者会議

2011年9月27日（9:30pm～4:30pm 東部標準時）に、EPAは、ENERGY STARディスプレイ基準バージョン6.0の第2草案における変更案について詳細を提示するために、ICF International（1725 Eye St, NW, Washington D.C.）にて対面方式による会議を開催する。本会議への参加を希望する場合は、電子メールの件名に「RSVP - Displays - September 27 Meeting」と記載した参加申し

込みを、**2011年9月23日**までにdisplays@energystar.gov宛に送信すること。その際、実際に会議に出席するのか、あるいは通信回線経由で参加するためオンライン会議の詳細情報の提供が必要であるのかを明記すること。

文書による意見

EPA、業界、および他の関係者間における意見や情報の交換は、ENERGY STARの成功に不可欠である。関係者は、バージョン6.0基準の第2草案および試験方法に対する意見書を、**2011年10月14日**までにdisplays@energystar.gov宛に提出することが奨励される。受け取ったすべての意見は、提出者が自身の意見を非公開にすることを特に求めない限り、ENERGY STAR基準策定 (Product Development) ウェブサイトに掲載される予定である。

EPAによるENERGY STARディスプレイ基準改定の進捗状況を把握したり、第1草案に対する関係者意見の概要を閲覧したりする場合には、基準策定ウェブサイト

(www.energystar.gov/RevisedSpecs) にて「Displays」をクリックし当該ページに進むこと。

本基準草案の検討に感謝する。質問および懸念のある関係者は、直接EPAのVerena Radulovic (Radulovic.verena@epa.govまたは202-343-9845) あるいは、ICF InternationalのBizhan Zhumagali (bZhumagali@icfi.comまたは202-572-9448) まで連絡してほしい。

Best Regards,

Verena Radulovic, U.S. EPA
ENERGY STAR for Consumer Electronics

同封：

パートナーの責務草案

ENERGY STARディスプレイ基準バージョン6.0第2草案

ENERGY STARディスプレイ試験方法草案

ENERGY STARディスプレイパートナーの責務草案